

学校教育目標

志を持ち、心豊かでたくましく、よく学び考える 妹背牛の子



もせうし小だより



妹背牛町立妹背牛小学校 学校だより 令和4年11月28日発行No.9
発行：新保 秀樹 文責：渋谷 憲一

4年生の作品
世界で一つだけの学校

これからの子ども達に～身につけさせたい力

校長 新保 秀樹

学習発表会に地域参観日…、少しずつ日常を取り戻しつつある学校の教育活動ですが、直近11/22の学期末参観日・懇談会につきましては、諸般の状況を鑑み、中止とさせていただきます。学年のPTAレクも予定されており、準備に携わっていただいた学年役員の皆様はじめ、子ども達の学習の様子をご覧になることを楽しみにしておられたご家庭の皆様には大変申し訳なく思います。

学校としても保護者の皆様との貴重な懇談の機会が減ることになってしまい、大変残念です。各学級・学年の懇談資料をご家庭に配布されています。ご一読願います。

2学期も残り1か月足らずとなりました。安全対策に気を使いながらではありますが、しっかりと学習の締めくくりを意識しつつ教育活動を進めて参ります。

子どもに身につけさせたい力

先日「北空知特別支援教育研究会」という研究団体主催の、学校紹介と進路指導についての講演会に参加しました。その中で小中学生(義務教育)の時期にぜひ子ども達が身につけておいてほしい力として、講師の方が

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ☆自分のことを客観視できる(自己理解) | ☆自分で適切に考えて選べる(自己選択・決定) |
| ☆自分の気持ちのコントロール(自己調整) | ☆自分から学習に取り組める |
| ☆一定の時間集中して取り組める | ☆ルールやマナーを守れる(マイルールでなく) |
| ☆継続的な運動による体力の向上 | |

が大切と語られていました。また、「『働ける人』を目指すために」として、就労に際しては

- | | |
|------------------|---------------------|
| ☆挨拶・返事がどんな時でもできる | ☆素直に話を聞く姿勢がある |
| ☆生活のリズムが整っている | ☆困ったとき(周囲に)相談ができる … |

等の資質が紹介され、特に若い世代の就労に際しては「仕事の技能が高い低いはあまり重要ではありません」とも語られていました。本当に基本中の基本の事柄ではありますが、大変に示唆深い内容(子どもだけでなく、我々大人にとっても)だと感じました。

これからの時代は「Society5.0(超スマート社会)」とも呼ばれ、技術で人の生活が便利になっていく半面、これまで人の手で行っていた仕事が機械によって行われ、今後、人の働き方も大きく変わっていくと言われていきます。

学校でも情報教育やICT機器を活用した教育を推進しています。確かにこれからの時代に合わせた新しい資質能力を身につけていく必要があるでしょう。しかしどんな時代においても人間が中心ということに変わりはありません。子ども達には上記のような基本の力もしっかりと身につけてほしいと願っています。

児童アンケート・保護者アンケートの結果について

10月末から11月初めに行った保護者アンケートでは、たくさんのご協力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。アンケートの回収率は昨年度を上回り、保護者の皆様からの学校に対する思いを職員一同強く受け止めています。今後も、家庭・地域との連携を大切にして学校づくりを進めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。同時期に行った児童アンケートと合わせて、以下、回答結果についてお知らせします。

令和4年度 アンケートの回収率 児童97.8%(昨年度95.8%) 保護者98.7%(昨年度92.1%)

学校に楽しく通っている

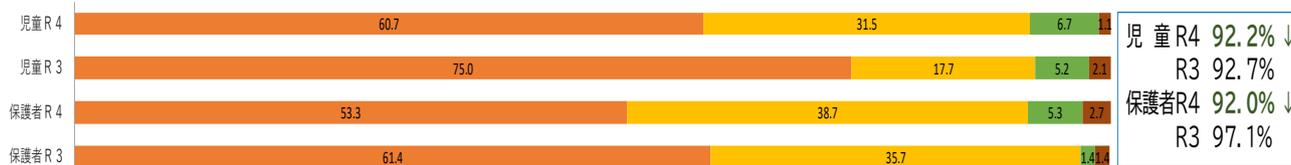
■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない

肯定的回答率 1・2の回答の合計
「1=そうおもう」「2=ほぼそう思う」



家庭で話をしている

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



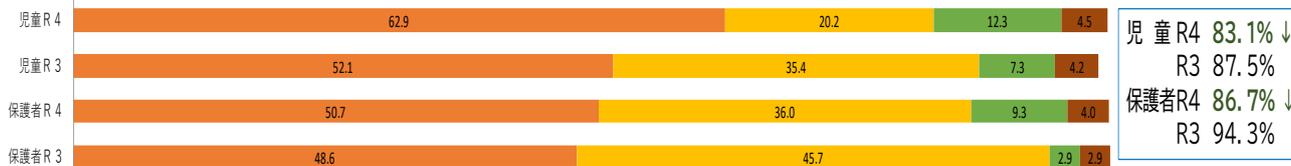
わかりやすい授業づくり

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



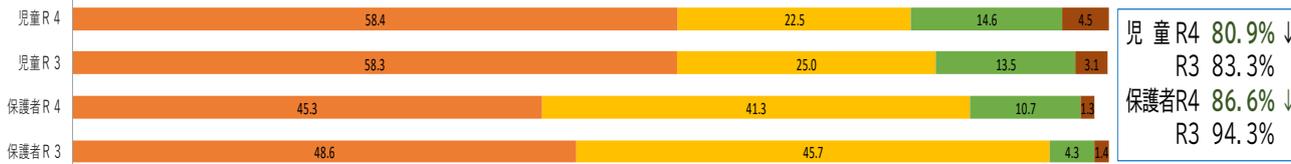
家庭学習の指導

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



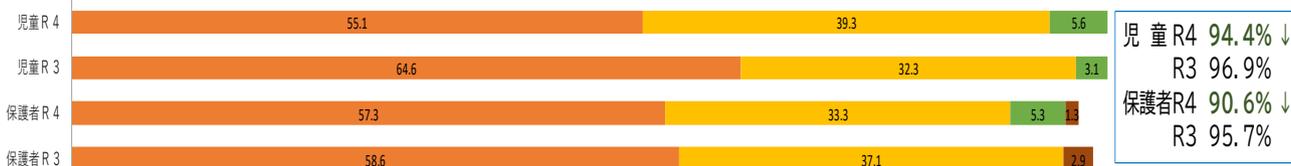
体力・運動能力・運動習慣の向上の指導

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



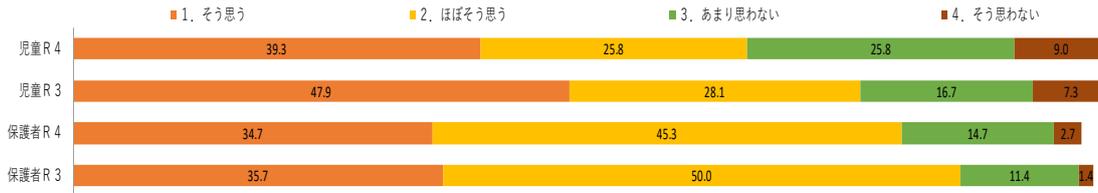
集団生活の指導

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



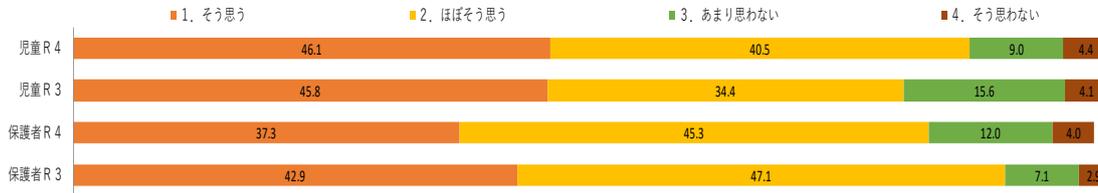
悩みや問題解決に向けての対応

肯定的回答率 1・2の回答の合計
「1=そう思う」「2=ほぼそう思う」



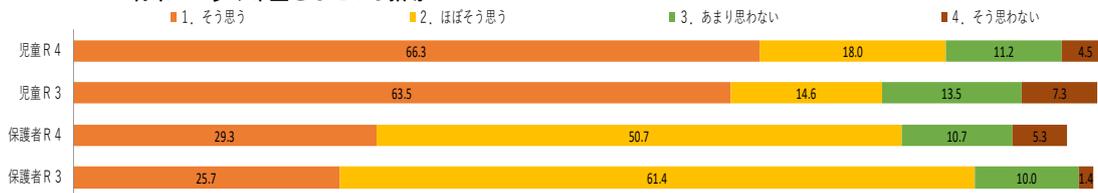
児童 R4 65.1% ↓
R3 76.0%
保護者 R4 80.0% ↓
R3 85.7%

自尊感情を高める指導



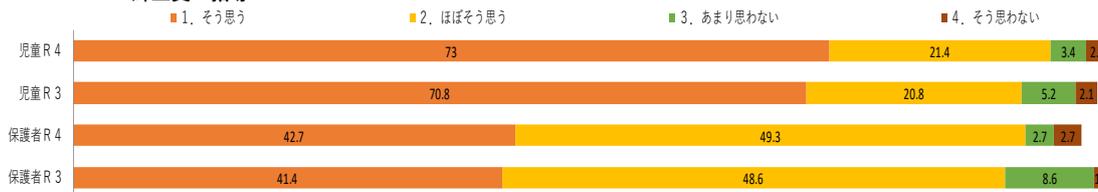
児童 R4 86.6% ↑
R3 80.2%
保護者 R4 82.6% ↓
R3 90.0%

将来への夢や希望をもたせる指導



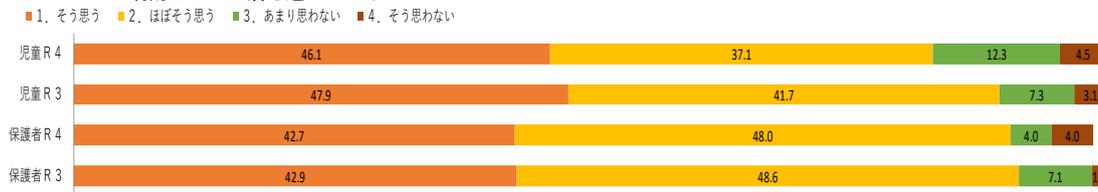
児童 R4 84.3% ↑
R3 78.1%
保護者 R4 80.0% ↓
R3 87.1%

郷土愛の指導



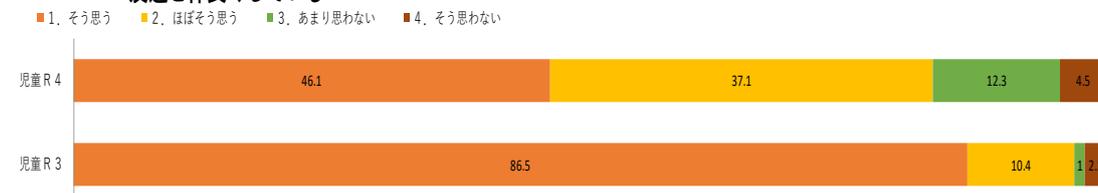
児童 R4 94.4% ↑
R3 91.6%
保護者 R4 92.0% ↑
R3 90.0%

規則正しい生活を送っている



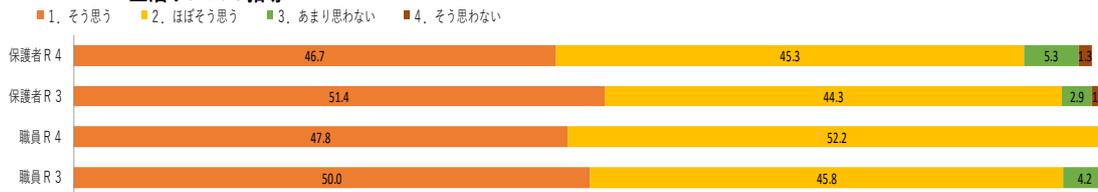
児童 R4 83.2% ↓
R3 89.6%
保護者 R4 90.7% ↓
R3 91.5%

友達と仲良くしている



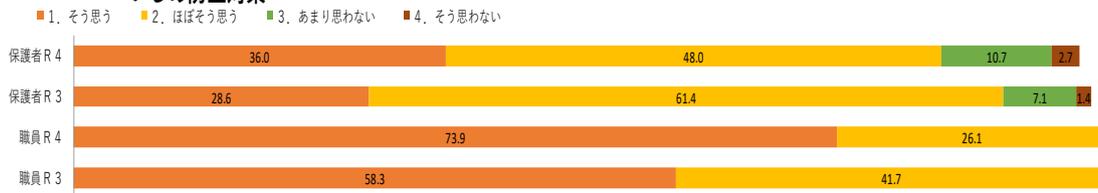
児童 R4 83.2% ↓
R3 96.9%

生活リズムの指導



保護者 R4 92.0% ↓
R3 95.7%
職員 R4 100% ↑
R3 95.8%

いじめ防止対策

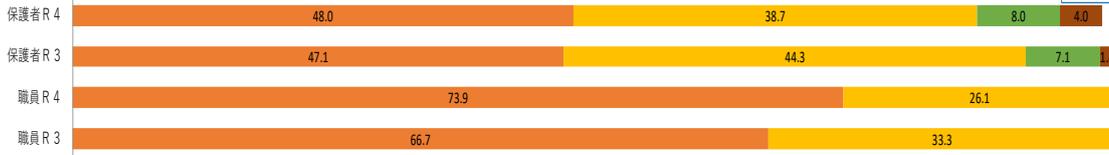


保護者 R4 84.0% ↓
R3 90.0%
職員 R4 100%
R3 100%

安全対策

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない

肯定的回答率 1・2の回答の合計
「1=そう思う」「2=ほぼそう思う」



保護者 R4 86.7% ↓
R3 91.4%
職員 R4 100% ↓
R3 100%

保護者や地域への発信

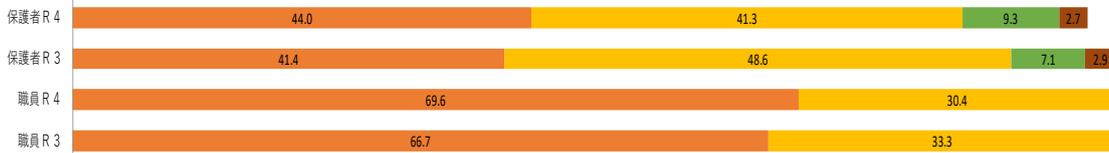
■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



保護者 R4 92.0% ↑
R3 90.0%
職員 R4 100%
R3 100%

保護者や地域との連携

■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



保護者 R4 85.3% ↓
R3 90.0%
職員 R4 100%
R3 100%

ゲームやデジタル機器の使用時間

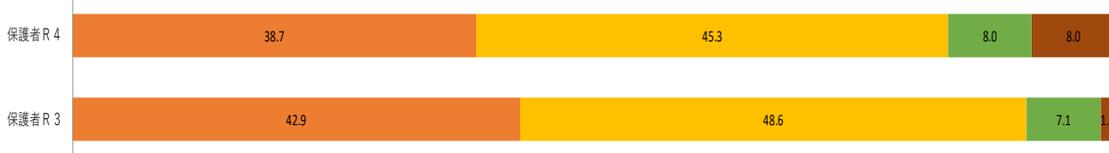
■ 1. 4時間以上 ■ 2. 3~4時間 ■ 3. 2~3時間 ■ 4. 1~2時間 ■ 5. 1時間未満 ■ 6. 全くしない



2時間以上と回答した児童
R4 62.6% ↓
R3 49.0%

ゲームやデジタル機器の使用時間のきまり

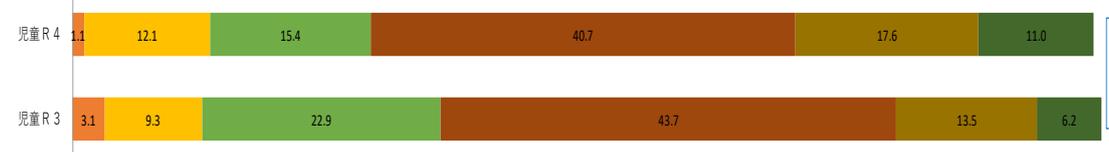
■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



保護者 R4 84.0% ↓
R3 91.5%

読書の時間

■ 1. 2時間以上 ■ 2. 1~2時間 ■ 3. 30~1時間 ■ 4. 10分~30分 ■ 5. 10分未満 ■ 6. 全くしない



30分以上と回答した児童
R4 28.6% ↓
R3 33.9%

読書の指導

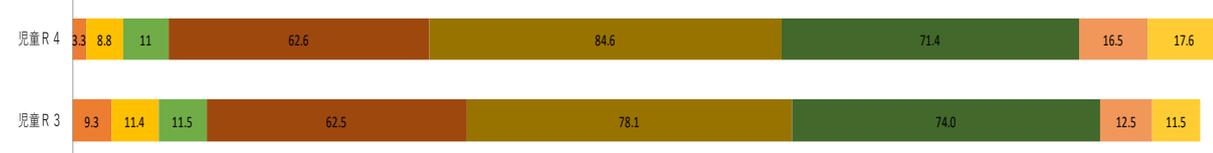
■ 1. そう思う ■ 2. ほぼそう思う ■ 3. あまり思わない ■ 4. そう思わない



保護者 R4 81.3% ↓
R3 91.4%
職員 R4 86.9% ↓
R3 95.8%

休日の過ごし方

■ 1. 学習塾など ■ 2. 習いごと/地域の活動 ■ 3. スポーツ少年団 ■ 4. 勉強/読書 ■ 5. テレビ/ゲーム ■ 6. 家族と過ごす ■ 7. 友達と遊ぶ ■ 8. その他



全体的な傾向として、昨年度同様に、保護者の回答の肯定的回答が低い傾向にあります。内容によっては、児童の肯定的回答率が向上する部分もあり、分析が必要ですが、課題となる部分は真摯に受け止め、要因や改善策を検討していかなくてはなりません。今後も、職員一人ひとりの日々の指導の積み重ねや、児童や保護者への向き合い方、「チーム妹背牛小」としての組織的対応を改善し、一人でも多くの児童・保護者からの信頼を深められるよう職員全員で努力してまいります。また、種々の活動や取組に対して、学校だより・学校ブログ・学級通信・参観懇談など、あらゆる機会を通じ発信方法や内容を工夫して、保護者や地域の理解を深めていきます。

成果＝肯定的回答率の向上が顕著なもの

○「学校に楽しく通っている」（昨年度に比べ、児童は5.1%向上、保護者は0.6%低下）

今年度の学校の重点目標100%には到達しませんでした。昨年度に比べて児童の肯定的回答率が向上し、ほとんどの子が「楽しく通っている」と回答しています。「楽しく通えていない」と回答している2.2%の児童に関しては、特に寄り添った指導や複数の見守り体制を続けていきます。

○「わかりやすい授業づくり」（昨年度に比べ、児童は3.8%向上、保護者は3.9%低下）

児童の7割以上が1の回答をしており、各学級の「学びのスタイル」の定着による授業改善の成果が現れてきました。今後は、授業参観の機会が減少していますので、全国学力・学習状況調査の結果公表や学級だより等を通して、保護者の皆様にも授業改善の成果を伝えていくことが重要です。

○「自尊感情を高める指導」（昨年度に比べ、児童は6.4%向上、保護者は7.4%低下）

これまで自己選択や自己決定の場面を増やしたり、互いの良さを認め合い自信につなげたりする活動に力を入れてきました。児童の肯定的回答率が向上していることは、全国学力・学習状況調査の「自分によいところがあると思う」という本校の肯定的回答率が昨年度と比べ11.7%向上し、全国と比べても3%高い結果だったことと合わせて成果と言えます。一方で、保護者の肯定的回答率が低下していますので、児童が自信をつけてきている現状について、あらためて保護者の皆様の理解を広げることが課題です。

○「将来への夢や希望をもたせる指導」（児童は6.2%向上、保護者は7.1%低下）

上記「自尊感情を高める指導」と同様の傾向となっています。地域への見学体験学習、総合的な学習の取組、キャリアパスポートの活用等の成果について保護者の皆様の理解を広げていくことが課題です。

課題＝否定的回答率の低下が顕著なもの

○「家庭で話をしている」（昨年度に比べ、児童は0.5%低下、保護者は5.1%低下）

昨年度は成果の項目でしたが、今年度は特に保護者の肯定的回答率が低下しています。冬季休業等の機会を利用して、お子さんと様々なことを話し合ったり、家族の絆が深まるような時間をもったり、あらためてご家庭でも家族で過ごす大切さをご確認ください。

○「家庭学習の指導」（昨年度に比べ、児童は4.4%低下、保護者は7.6%低下）

児童の1の回答が10.3%向上しているにも関わらず、肯定的回答率は全体的に低下しており、児童間の取組方に差が生じていることが分かります。全国学力・学習状況調査における「普段、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している」と回答した割合は58.9%であり、昨年度に比べ23.6%向上しており、全国とほぼ同水準となっています。また、6月に行った家庭学習強調週間の目標シートの反省を見ると、目標時間以上の家庭学習を行った児童の割合は全体で約41%であり、成果は現れています。

一方で、8月の生活リズムチェックシートの結果を見ると、目標時間以上の家庭学習を行った児童の割合は34.8%であり、家庭学習強調週間の期間内の一過性の成果に留まっていることが課題です。

今後、11月に行われた2回目の家庭学習強調週間の反省結果を基に成果と課題を明らかにしていきます。

す。今年度の学校の重点目標である家庭学習の目標時間達成率50%以上を目指し、家庭学習の意欲向上と習慣化を定着できるよう、今後も粘り強く指導していくとともに、ご家庭におかれましても、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

○「体力・運動能力・運動習慣の向上の指導」(昨年度に比べ、児童は2.4%低下、保護者は7.7%低下)

昨年度同様に課題となっている項目です。感染防止対策上での措置としてやむを得ない部分もありますが、体育館やプレイルームの学年割当等、体を動かして遊ぶ場所が限定されていること等により、運動する機会そのものが少なくなっています。

6月に行われた新体力テストの結果から、全校的に特に走力や持久力に課題が見られます。現在、学校全体で本校児童の体力・運動能力、運動習慣向上に関する改善策を検討しています。これからの冬期間は体育館やプレイルームのみが運動する場所となるので、活動を工夫する必要もあります。

○「集団生活の指導」(昨年度に比べ、児童は2.5%低下、保護者は5.1%低下)

学習規律や生活のきまりについて、共通した視点や基準で浸透しているか各学年で検証し、全校で指導の足並みを揃えていきます。また、進級に際しての引継にも生かしていきます。

○「悩みや問題解決に向けての対応」(昨年度に比べ、児童は10.9%低下、保護者は5.7%低下)

児童、保護者ともに肯定的回答率が5%以上低下していることは、解消すべき重要な課題と言えます。今まで以上に、全ての職員が児童にとって悩みや不安を打ち明けやすい雰囲気をつくり、寄り添って相談にに応じてまいります。また、今後も気になる児童の細やかな情報共有、複数での見守り体制、必要に応じてご家庭や関係機関との連携や、スクールカウンセラーのカウンセリング等を充実させていきます。

○「友達と仲良くしている」(昨年度に比べ、児童は13.7%低下、保護者の該当質問項目はなし)

休み時間に多くの友達と遊び、男女および年齢に関係なく仲良く接し合っている場面をよく見かけ、大きなトラブルも発見されていません。しかし、2割近くの児童が友達関係で悩みを抱えている可能性があることは、上記「悩みや問題解決に向けての対応」の項目と同様に注視しなくてはならない問題です。今後、学校全体で要因を分析し、友達同士の信頼関係が深まるような取組や支援策につなげていきます。

○「いじめ防止対策」(昨年度に比べ、保護者は1.6%低下、児童の該当質問項目はなし)

5月に実施したいじめ把握アンケートで「いやな思いをしたことがある」と回答した児童の割合は、全体の3%でしたが、11月では8.9%となっており、保護者の肯定的回答率も低下しています。現在深刻ないじめにつながる事案は確認できていませんが、児童同士の関係性でトラブルが生じていないか、悩みを抱えていないか、これまで以上に全ての職員で危機意識と予防対策を向上させていきます。また、児童会の活動等、児童による主体的ないじめ防止の取組も継続していきます。必要に応じてご家庭や関係機関と一緒に解決していかなければなりませんので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

11月に実施したいじめ把握アンケート結果の詳細については、以降の頁をご覧ください。

○「規則正しい生活を送っている」(昨年度に比べ、児童は6.4%低下、保護者は0.8%低下)

8月に実施した生活リズムチェックでは、朝食や睡眠時間は例年並みの結果でした。しかし、学年問わず睡眠時間が不足している児童が増加傾向であることが、下記のゲームやデジタル機器の使用時間の増加傾向と合わせて懸念されます。ご家庭におかれましても、特に睡眠時間に関しては、低学年は10時間、中学年9時間、高学年8時間の習慣化を目標にご協力をお願いいたします。

○「ゲームやデジタル機器の使用時間」「ゲームやデジタル機器の使用時間のきまり」

(2時間以上使用している児童は13.6%増加、「使用時間等の約束を設けている」家庭は7.5%低下)

全校の6割以上の児童が、1日2時間以上ゲームやデジタル機器を使用しているという実態は深刻な問題と捉えるべきであり、保護者の自由記述欄からも、困っていたり心配したりしている回答が寄せられています。「休日の過ごし方」の質問項目においても、テレビやゲームをして過ごす児童が6.5%増加しています。

この傾向は、生活リズムの乱れによる健康被害や不登校傾向につながる危険性があり重要な課題です。また、ゲームやデジタル機器の使用時間が増加するとともに、読書の時間も減少傾向にあります。

引き続き学校でも指導や呼びかけは続けていますが、この問題に関しては、ご家庭でお子さんとメディアに接する時間やルールを決めることが最も重要となります。今後は、地域参観日に行う「メディア安全教室」にも積極的にご参加くださるとともに、学校からの呼びかけにもご協力をお願いいたします。

保護者自由記述に対する学校としての回答

自由記述欄にも、たくさんのご意見を頂戴しました。ご意見に関しては、紙面の関係から一部抜粋としています。また、ここで取り上げていない意見についても、学校全体として真摯に捉え、今後の学校運営の参考とさせていただきます。

○外国語の授業をもっと増やしてほしい。

⇒各教科や活動の授業時数は、学習指導要領の基準で定められおり、学校では基準に沿って時数を計算しながら、年間の指導計画をつくっています。そのため、特定の教科のみ大きく時数を変更することはできません。公立学校における教育活動の保障やバランスを目的としていますので、ご理解をお願いいたします。

○体育の専門的な先生に教えてほしい。

⇒専門的な教科担当の教職員の配置に関わっては、北海道教育委員会に申請する必要があり、妹背牛小学校でも毎年人員増加の申請をしていますが、全道の多くの学校が希望するので配置が難しい状況です。学校全体で体育の授業改善に向けた計画を検討し、体力・運動能力の向上に取り組んでいますので、ご理解をお願いいたします。

○弾道ミサイルの可能性のあるものが発射された際に、学校からの連絡が全くなかったので、びっくりしました。あのような場合は、どうしたら良かったのでしょうか。

○登校して良い時もメールをしてほしいです。

⇒10月4日(火)にJアラートが発令された際、登校時間であったこともあり、適切な連絡ができず、多くのご家庭に不安を抱かせてしまいました。学校としての対応が充分ではなかったと反省しています。その後、Jアラート発令を含む緊急事態の際の対応について、教育委員会を通じて再度検討いたしました。今後は、登下校中など状況に応じて、メールを通じてご家庭に連絡致します。予想される連絡内容等については、11月8日に配布致しました「Jアラート発令への対応について」をご参照ください。

○ゲーム、タブレット、TVなど、親がきまりをつくって話しても、毎日守られていない。家庭内の問題と思いますが、学校側からも、今一度指導していただけたら少し響くのではないかと思います。

○ゲームは、学校、親が考えている以上に依存している子供が多いと思います。

⇒全国学力・学習状況調査の児童質問紙において、「平日1日あたりどれくらいゲームや情報メディアをしているか」という質問に対して、58.8%の子が2時間以上と答えています。(昨年度は47%)本校の児童は、全国と比較しても1割以上の子がゲームをする時間が長い傾向にあります。学校でも、ゲーム依存の危険性や健康的な生活習慣の大切さについて重要な問題と捉え、あらためまして指導を続けていきます。この問題に関しては、学校だけの対策では限界がありますので、必要に応じて関係機関とも連携しつつ、引き続き全てのご家庭で危機意識をもち、お子さんとお話を続けていただけるようお願いいたします。

○普段の授業で静かにできない、姿勢が悪いなど、子供の話や参観日で目にすることがありました。学年が上がるにつれ、子供自身が困るのではないかと思います。

⇒子供が学習に集中できるよう学習規律を徹底することはとても重要です。あらためて学習に関する姿勢が向上しているか各学級で検証し、全校で統一した指導に生かしていくとともに、進級に際しての引継

にもつなげてまいります。

○家庭学習に関して、向学心のある児童に対して、学校でドリル等のコピーや教材を提供する等、保護者の負担を軽減することはできないか。

⇒家庭学習の目標は、「自分から学習を進める習慣を身につけること」です。特別な教材がなくても、教科書の問題を解き直したり、ノートをまとめ直したり等の費用がかからない取組も、学校で推奨や紹介をしています。また、中学校進学後を見据えた場合、自分で計画や目標を立て、自分の勉強方法を確立していくことは重要となります。今後も、学年に応じて、自分で学習方法を工夫していく「自学」に近づけるよう、それぞれの学年の実態に応じた取り組み方を呼びかけていきます。ご家庭におかれましても、本人の学習意欲が向上する内容や取り組み方について、お子さんと一緒に話し合う等のご協力をお願いいたします。

○保護者アンケートの回答のお願いには、「お子さんの学年はすべて記入」とありますが、記入欄がありません。

⇒大変失礼いたしました。記入欄を記載していませんでした。次年度のアンケートにはお子さんの学年の記入欄を設けます。

○子供を指導する時は、コミュニケーションや信頼関係が大切なのではないでしょうか。

○子供同士楽しく過ごしているのに、教師の責任で学校が楽しくない場所になっている事に自覚をもつべき。

○先生には話を聞いてもらい解決して下さり感謝しています。

○毎日楽しく学校生活を送ることができています。先生方、職員の皆様ありがとうございます。

⇒子供への指導や接し方について、厳しいご意見も、ありがたいご意見も寄せられています。これらのご意見があった際は、担任だけではなく、必ず管理職や関わる職員も交えて、これまでの指導内容や方法、体制等について振り返り、改善策を検討し実践しています。子供や保護者との信頼関係を築くことは何よりも重要ですので、今後も貴重なご意見をお聞かせ下さい。ご家庭と一緒にお子さんの成長の機会をつくっていきたくと存じます。

学校運営の評価を行う上で、保護者の意見を広く聞き取り、全職員で課題と改善策を検討することが保護者アンケートの目的です。今回のアンケートでは、保護者から多数の貴重なご意見をいただきました。ご意見については、職員全員で検討する場を設け、今後の学校運営の参考とさせていただきます。

新妹背牛橋のプレート書きの募集について

現在、妹背牛町から深川市へ通じる道道増毛稲田線に架かる妹背牛橋の新規工事が進行中です。

この度、教育委員会より新妹背牛橋の欄干に掲げる橋名、もしくは河川名を記したプレート板の文字を地元の小中学生に向けて募集したいという申し出がありました。

もし、採用された場合、町にとって重要な交通路に自分が書いた文字が末永く記念として残ることになります。

募集される字 妹背牛橋 ・ もせうしばし ・ 石狩川 ・ いしかりがわ

正式な募集は新年度になってからとなります。もし「自分が書いてみたい」という希望がある場合は、冬休みに書道セットで練習してみるのはいかがでしょうか。新学期になってから、あらためて希望者を募ります。

※橋の工事を担当している勇建設様は、地域貢献ボランティア事業として、9月に本校グラウンド東側のニオイヒバの剪定をさせていただいた会社です。大変遅くなりましたが、あらためましてお礼を申し上げます。

第2回いやなことアンケートの結果について

11月に今年度2回目の「いやなことアンケート」を実施し、全校的にいじめ把握の調査を行いました。5月に行った1回目の時と同様に、全ての児童に対して、担任が教育相談の機会を活用し、悩みや心配、友達とのトラブルがないかを聞き取りました。特に、アンケートで「いやな思いをしたことがある」と答えた子に関しては詳しく事情を聞き取った上で、関係する全ての子どもと話し、必要に応じてご家庭のご協力を得ながら、解決を図りました。その結果、いじめにつながる深刻な案件は、現在確認されていません。

今後も、いじめはどんな学校・学級でも起こりえるという危機感を全職員で共有し、一人ひとりに寄り添った対応を心がけ、いじめ〇を目指し未然防止に力を入れていきます。また、必要に応じて、ご家庭やスクールカウンセラー、福祉機関等とも相互に連携を深めてまいります。

ご家庭におかれましても、お子さんが悩みや不安を抱えているとご心配な際は、学校へご連絡ください。

1. あなたは、**2**のようなことをされて、嫌な思いをしたことがありますか。

ある … **8.9%** (5月: 3%) ない … **91.1%** (5月: 97%)

2. どんなことをされましたか。すべてに〇を付けてください。	5月	11月
冷やかしかからかい、悪口をいわれる	1%	4%
仲間はずれや無視をされる	1%	0%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	0%	2%
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	0%	1%
お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	0%	0%
恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	1%	0%
メールやSNS等で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする	0%	0%
その他(きつい言い方をされた、ちょっかいをかけられる等)	0%	1%

3. あなたは、「2」のことで、今も嫌な^{いや}思いをしていますか。

している … **3%** (その後の指導・調査で現在は全て解消済み)

「ない」と答えた子は4番に進みます。

4. あなたは、嫌な思いをした時、誰に相談しますか。(複数回答あり)

先生	49% (5月58%)	電話相談	3% (5月 3%)
スクールカウンセラー	6% (5月 4%)	メールやSNSの相談窓口	1% (5月 0%)
友だち	39% (5月35%)	だれにもそうだししない	7% (5月 1%)
父や母	71% (5月70%)	その他(祖父母等)	4% (5月 1%)
兄弟姉妹	26% (5月22%)		

5. あなたは、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。

ある … **11%** (5月: 9%) ない … **89%** (5月: 91%)

6. 学校から配られている「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」を知っていますか。

知っている … **93%** (5月: 89%) 知らない … **7%** (5月: 11%)

7. あなたは、いじめはどんな理由があってもしてはいけないことだと思いますか。

そう思う … **93%** (5月: 96%) そう思わない … **2%** (5月: 0%)

よくわからない … **4%** (5月: 4% 無回答)

校訓～強く 正しく 美しく

志を持ち 心豊かでたくましく よく学び考える 妹背牛の子

12月の行事予定



令和4年度			12月行事予定			各学年授業時数								
日	曜	スクールバス下校便			行 事 等			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	木	14:05	14:50	15:40	短	全校朝会 放課後学習教室11			5	5	6	6	6	6
2	金		14:40	15:40		外国語 4年③ 5年④ 6年⑥			5	5	6	6	6	6
3	土													
4	日													
5	月		14:35						5	5	5	5	5	5
6	火	14:05		15:40	短	委員会 8 外国語 6年③ 3年④ 5年⑥ スクールカウンセラー10:00～15:00			5	5	5	6	6	6
7	水		14:40			期末業務			5	5	5	5	5	5
8	木	14:05			短	教育委員訪問 期末業務			5	5	5	5	5	5
9	金		14:40			外国語 4年③ 5年④ 6年⑤ 期末業務 第4回PTA役員会18:00～			5	5	5	5	5	5
10	土													
11	日													
12	月		14:35						5	5	5	5	5	5
13	火		14:40	15:40		外国語 6年③ 2年④ 5年⑥			5	6	6	6	6	6
14	水		14:40	15:40		小中仲間づくり交流会			5	5	5	6	6	6
15	木	14:05	14:50	15:40	短	放課後学習教室12			5	5	6	6	6	6
16	金		14:40	15:40		ていねい清掃 1 外国語 1年② 4年③ 5年④ 6年⑥ 薬物乱用防止教室 6年③			5	5	6	6	6	6
17	土													
18	日													
19	月		14:35			ていねい清掃 2			5	5	5	5	5	5
20	火	14:05	14:50		短	外国語 6年③ 3年④ 5年⑥			5	6	6	6	6	6
21	水		14:40	15:40		ていねい清掃 3			5	5	5	6	6	6
22	木	13:10			特	2学期終業式			4	4	4	4	4	4
23	金				冬季休業 (～1/16)									
24	土													
25	日													
26	月													
27	火													
28	水													
29	木				年末休業 閉庁日									
30	金				年末休業 閉庁日									
31	土				年末休業 閉庁日									